

【各委員会共通資料】

企画課

港区基本計画（素案）に寄せられた区民意見について

1 区民意見募集（パブリックコメント）

(1) 募集期間 令和2年11月11日～同年12月11日

(2) 人数・件数

人数	63人
うち郵便	22人
インターネット	35人
FAX	4人
持参	2人
件数	139件

※件数は、複数の内容を含んだ区民意見を分割した後の件数です。

※地区版計画書（素案）に寄せられた意見は含みません。

※港区基本計画（素案）の概要を説明した動画の視聴回数は423回でした。

2 区民説明会での参加者意見

(1) 開催期間 令和2年11月15日～同月23日

(2) 開催回数・参加者数・件数

開催回数	11回
参加者数	118人
件数	96件

※港区基本計画（素案）及び地区版計画書（素案）は、合同で区民説明会を実施しました。

※各地区の参加者数は以下のとおりです。

芝地区：23人、麻布地区：16人、赤坂地区：20人、高輪地区：36人、
芝浦港南地区：23人

※地区版計画書（素案）に寄せられた意見は含みません。

3 みなとタウンフォーラムグループ会議での意見

(1) 開催期間 令和2年11月11日～同年12月2日

(2) 開催回数・件数

開催回数	9回
件数	39件

**港区基本計画（素案）に寄せられた区民意見
（区民意見募集（パブリックコメント））**

No	区民意見	区分
1	RCEPが合意された場合、多くの外国人の往来や滞在などによる治安悪化等を懸念している。区民が安心して暮らせる取組を明確にして、区から東京都や国にも働きかけてほしい。	郵送
2	ダンスをすることで高齢者の病院通いや引きこもりをなくす。	郵送
3	婚活により未婚や少子化をなくす。	郵送
4	国際都市として世界にアピールする。	郵送
5	品川駅周辺に下水が原因と思われる悪臭がひどく、下水道を完備すべき。	郵送
6	コロナ禍においても、小・中・高・大学まで含めて、学校はリモートではなく通常の授業を行うべき。	郵送
7	品川駅港南口広場にPCR検査場をつくり、在住者、在勤者が検査を受けられるようにしてほしい。	郵送
8	自転車利用者への交通ルールの徹底と罰則の強化を行ってほしい。特に電動アシスト自転車は原付バイクと同様の規定にすべき。	郵送
9	歩道に多くある放置自転車については、有料の駐輪場を増やすなど対策を講じるべき。	郵送
10	自転車の通行や進行方法を示す道路上の標示が全く役に立っていない。	郵送
11	コロナ禍でも再開発計画がそのまま進んでいるようだが、今一度現状を見直して必要であるかどうかを再考すべき。	郵送
12	青山地域にドッグランを設置してほしい。	郵送
13	特に人が集まる駅前から電線類地中化を早急に進めてほしい。	郵送
14	図書館が他区に比べて劣っており、若い人も集まれるコンセプトにより改善してほしい。	郵送
15	コンサートやマーケットなど、芝浦運河の有効活用を促進してほしい。	郵送
16	港区基本計画は素案とはいえ、これからの港区に夢や期待を持たせる空気が感じられない。社会が変化する時こそ、港区基本計画が日本や世界をリードするものでなければ意味がない。	郵送
17	国、東京都及び他区との調整についての記述が少ない。航空機騒音、下水道、河川、道路整備など、区民の生活に直接影響がある問題への対応をしてほしい。	郵送
18	スマートフォンの使い方に関する講習会をいきいきプラザで開催してほしい。	郵送
19	新橋四丁目柳通りの開発を早急に進めてほしい。	郵送
20	区内での移動に時間がかかる地域が存在しており、利便性向上のためコミュニティバスの路線拡大を目指すべき。	郵送
21	特別支援教育体制の整備について、知的障害学級なのか自閉症・情緒障害学級なのかを明確に示すべき。また、特別支援学級が新設されるまで、子どもが支援を受けることができるように適切に対処すべき。	郵送
22	幼・小中一貫校は、お台場学園、白金の丘学園、赤坂小・中学校で進められているが、近隣の子どものしか利用できず、教育機会に関して不平等を感じる。	郵送
23	香取橋は橋幅が狭くて危険である。直ちに架け替えるか、子どもが安全に通れるように対策を講じるべき。	郵送

No	区民意見	区分
24	自転車走行空間の整備について、田町駅西口から芝公園方面に向かう日比谷通り沿いの歩道も実施すべき。	郵送
25	田町駅側の海岸地域の整備が進んでおらず、地区開発の計画を検討すべき。	郵送
26	安全や犯罪防止の観点から、区立公園に防犯カメラを設置すべき。	郵送
27	芝地区は年配者が増えているため、車いすでも通行しやすいように、建物の建替え等に合わせ道幅の拡幅や段差の解消を進めるべき。	郵送
28	外観に統一性のない町並みとなっている。	郵送
29	港区には高齢者が多いので、坂や道路にベンチがほしい。	郵送
30	全てのバス停にベンチを屋根付きで設置してほしい。	郵送
31	魚籃坂から恵比寿三丁目までの通りに大型スーパーを整備してほしい。	郵送
32	西麻布に区立幼稚園をつくらしてほしい。坂が多く、青南幼稚園や南山幼稚園が最寄りとはとても言えない。	郵送
33	西麻布四丁目から麻布支所やみなと保健所へのアクセスが悪く、産前・産後の体では行くのにとても大変だった。子どもの検診は子育てひろばあっぴい等で受診できるようにすべき。	郵送
34	路上喫煙対策を徹底してほしい。歩きたばこや、マンション・ビルの陰での路上喫煙が多すぎる。	郵送
35	政策23の施策として、港区検定の年1回の実施と「港区史」学習講座の年4回の開催を提案する。	郵送
36	レインボーブリッジを自転車で通れるようにしてほしい。	郵送
37	みなとパーク芝浦の公園側の道が石畳風になっているが、杖や車いす利用者の安定性、安全に疑問を持つ。民間も含めた建築物等のユニバーサルデザインを再考してほしい。	郵送
38	電気ポットの使用状況で安否を確認する民間サービスなど、ひとり暮らしの高齢者が怪我等で外出できなくなった時の手助け制度を充実すべき。	郵送
39	商店街の空き店舗の活用や訪問販売の制度づくりにより、パンや菓子工房を支援すべき。	郵送
40	保養施設や小・中学校の農業体験学習の場など、過疎地の空き家と田畑の活用を進めるべき。	郵送
41	屋外にある喫煙場所も完全密閉型にしてほしい。	郵送
42	老朽化しているマンションについて、区職員の訪問による耐震・防災対策の提案や空き家の補助金増額を実施し、その取組を積極的にPRすべき。	郵送
43	広場を増やし、避難場所としても活用できるように備蓄や防水層の設置を行うべき。	郵送
44	マンションが急増しているため、下水道などライフラインの整備を進めるべき。	郵送
45	歴史ある建物を区が保存し、見学コースをつくらしてほしい。歴史ある貴重な遺産をなくさないでほしい。	郵送
46	老人ホームを増やすべき。	郵送
47	老朽化したマンションが増えることから、マンション建設は反対である。	郵送
48	危険な航空機の都心低空飛行を止め、海上ルートに戻すよう国に強力に伝えるとともに、港区基本計画の柱の一つにすべき。	郵送
49	新型コロナウイルス感染症対策として支所ごとに保健所を設置し、機能を大幅に強化拡充すべき。	郵送

No	区民意見	区分
50	高輪ゲートウェイ駅前の工事で発掘された高輪築堤を文化財として保存展示すべき。	郵送
51	環状第4号線道路建設工事は70数年前に決められた計画であり、中止するように東京都に進言し、住民の納得と合意無しに実行すべきでない。	郵送
52	高齢者の一人暮らしの孤独死を無くすための対策を講じるべき。	郵送
53	夜間や災害時に対応できるよう、一定数の区職員を区内に住ませるべき。	郵送
54	多くの区民が利用するいきいきプラザ等は、災害時に避難場所となることから区職員を配置し、直営にすべき。	郵送
55	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、再開発は再検討すべき。	郵送
56	現行の港区基本計画の総括・検証を行うべき。	郵送
57	港区は東京都の中心にあり、大使館も多数あり国際的に注目されている。したがって、区内にシンガポールにも負けないような国際的に活用できる地域をつくるべき。	インターネット
58	高輪ゲートウェイ駅を中心に駅西側の水道関連設備を移設し、国際交流都市を構築すべき。	インターネット
59	国際会議場を多数つくるとともに、羽田空港からの直通運転やヘリコプターでの往来、港南から高輪ゲートウェイ駅までの水上タクシーや大型フェリーの利用をできるようにすべき。	インターネット
60	国際的な大型ホテルや交流施設、寺や神社の参道の整備を計画すべき。	インターネット
61	多くの通訳を育てて、多言語に対応できる医療体制を整備すべき。そのためには、区職員のシンガポールへの研修など、視野を広く持つように教育すべき。	インターネット
62	歌舞伎や能、日本舞踊などを盛大に見せるため、国立劇場以上の設備を御殿山につくり、国際的な港区にすべき。	インターネット
63	幼・小中一貫教育という名称をやめてほしい。幼稚園に行っている子どもと保育園に行っている子どもを分断する名称だと思う。保育園でも幼稚園でも同じように教育を受けられるような仕組みにしてほしい。	インターネット
64	地域資源を生かした文化共創として、「区民協働事業の楽団」や「ゆるスポーツの推進」などの諸施策に期待している。	インターネット
65	航空機の住宅上空飛行の中止要請を計画書に盛り込んでほしい。閑静な住宅街の死守、安全な暮らしの確保を最優先の施策として位置付けてほしい。	インターネット
66	区の歩道や歩道橋の下には自転車やバイクが多く放置されており、対策を講じてほしい。	インターネット
67	子どもを幼稚園に入れたいが共働きだと難しいため、幼稚園と同じ教育も受けられるこども園の誘致をしてほしい。	インターネット
68	航空機の港区上空の飛行中止要請を港区基本計画に必ず記載すべき。騒音・圧力・落下物の不安・飛行による心理的不安など、区民生活を脅かしている。	インターネット
69	新しい生活様式へ変化している中、世界が推進するSDGsを踏まえ、区民がもっと参加しやすい、未来を見据えた新しいビジョンの作成をすべきではないか。	インターネット
70	コロナ禍でリモート会議が多くなっており、全ての区民協働スペースでWi-Fi環境を整備してほしい。	インターネット
71	コロナ禍でオンライン会議が増えているが、ボランティアに対するリモートシステムの貸し出し制度を検討してほしい。	インターネット
72	直近の人口増加の時期だけを想定してまちづくりや行政を進めるべきではない。高輪地区では多くの再開発事業が進んでいるが、行政のまちづくりへの意識が低い。長期的視野を持ち、真剣に人口減少のことを考えて計画を立てるべき。	インターネット
73	5Gの電磁波が人体に及ぼす影響について国際的に議論されている。完全に安全なことが証明されるまでは、学校での5Gの活用や区民が5Gの電磁波にさらされることを避けるべき。	インターネット
74	政策15施策3「支援が必要な子どもと家庭を確実に支える」について、児童相談所とともに強力な権限をもつ施設として、配偶者暴力支援センター機能を港区基本計画に明記すべき。	インターネット

No	区民意見	区分
75	政策15施策3「支援が必要な子どもと家庭を確実に支える」について、関連計画に男女平等参画行動計画を記載すべき。	インターネット
76	文量が多く文字が小さい。多様性をうたっておきながら、文字の大きさや文量で読み手に配慮がされていないのは理解に苦しむ。	インターネット
77	コロナ禍での区民説明会開催は良いのか。どのような考え方で開催したのか説明してほしい。	インターネット
78	子どもの遊び場、食育、世代を超えたコミュニティの場、食糧調達の間として様々な役割のある畑が港区にはないので、屋上菜園や空き地を活用して畑をつくってほしい。	インターネット
79	子どもがのびのび学べるように幼・小中一貫化計画は早急に実現し、英語教育プログラムの充実を図ることで国際対応力強化につなげるべき。	インターネット
80	犯罪被害者の支援、加害者の親族への支援を計画に盛り込んでほしい。	インターネット
81	老朽化に伴うマンションの建替えや再開発への積極的な取組を要望する。住民も区の前向きな取組に積極的な支援を惜しまない。	インターネット
82	支所別の地域事業について、他地区の住民も参加できるようにすべき。地区別にサービスが異なるのであれば、区はそのことを明らかにし、転入前に周知すべき。	インターネット
83	電線類地中化の推進について、狭い歩道が多くある赤坂七丁目付近を計画に盛り込むべき。	インターネット
84	パブリックコメントの案内について、支所や町会の掲示板、図書館、保育園など、目立つ場所に積極的に掲出すべき。	インターネット
85	Twitterについて、支所ごとではなく区としてアカウントを一つにまとめるべき。成果指標はフォロワー数だけでなく、情報発信の種類・頻度、エンゲージメント率などを目標値にし、情報伝達の精度を上げていくのが良い。	インターネット
86	自転車専用レーンを拡充して、自転車や電動キックスクーターなどの自動車以外のモビリティの利用を促進してほしい。また、歩道と自転車専用レーンを分けることで、自転車の身勝手な運転から歩行者の安全を確保してほしい。	インターネット
87	密閉型喫煙所は、喫煙所外での喫煙や開放時間外の利用などデメリットがあるため、併せてパーティション型の設置もしてほしい。港区のたばこ税を喫煙所整備に充てて、たばこを吸う人と吸わない人が共存できる区にしてほしい。	インターネット
88	首都圏直下地震、台風や大雨災害、新型コロナウイルス感染症等の大規模感染症などに対して、区内の資源を有機的・複合的に捉えた対策を提示すべき。医療機関との連携の施策も記述すると区民の安心感が増す。	インターネット
89	重点課題の設定が抽象的で、具体的な取組をイメージしにくい。	インターネット
90	区民や事業者が課題を認識しやすくするため、課題の優先順位を示してほしい。	インターネット
91	人類にとって最優先課題は地球温暖化であり、重点課題として位置付け、最重要課題として他の重点課題とも横断的に関連する旨を明記するとともに、基本政策の一つとすべき。	インターネット
92	重点課題と計画の全体像（分野別計画）のつながりが分かりにくい。	インターネット
93	2050年のゼロカーボンの実現のためには、早い段階からの二酸化炭素排出削減を必要があり、IPCCの提唱を踏まえて令和5年度、令和8年度の目標設定をすべき。	インターネット
94	建築物の省エネルギー化の推進については、区内の新築物件は、2022年4月より、ZEH及びZEBを義務化とするほどの抜本的な対策を講じるべき。	インターネット
95	区有施設のゼロエミッション化については、新築区有施設は全てZEBとするとともに、既存施設も早期にZEBを目指す計画を立てるべき。	インターネット
96	政策8施策3「環境教育・環境保全活動の推進」について、地球温暖化問題に関する主な取組を記載すべき。	インターネット
97	区民や事業者の省エネへの理解と意識変容を促す努力が必要であり、持続可能性や消費行動を含めた分野横断的な教育・啓発活動の計画を望む。	インターネット
98	災害時の町会・自治会とマンション管理組合との協力体制を構築するため、両者の連携がうまくいかない理由を突き詰め、連携を促進する方法を模索してほしい。	インターネット

No	区民意見	区分
99	I C Tの活用度を高めるためには、区民のI C Tリテラシーを高め、対応できない区民を最小にする必要がある。オンライン会議やキャッシュレス決済の利用方法など、区民向けのI C T講座を対面及びオンラインで開催してはどうか。	インターネット
100	不登校児童の支援のためには多様な人や生き方と触れ合うことも一助となることから、子どもが多様な価値観・生き方を感じられる機会をつくってほしい。	インターネット
101	地域活動での外国人の受け入れは、翻訳や通訳などの負担が大きく十分にできない。町会・自治会に対する翻訳通訳マシン・翻訳アプリの補助金による支援や、主催イベントでの通訳ツールの無料貸し出しなどを検討してほしい。	インターネット
102	みなと科学館には素晴らしい防災展示があることから、在勤者に周知して防災知識・意識を向上させてはどうか。	インターネット
103	帰宅困難者対策について、発災時にサービスを利用できない事態にならないように準備するとともに、確かな事実をプッシュ型で情報発信するサービスなど外部の情報ソースとの連携を検討してほしい。	インターネット
104	町会・自治会などの住民防災組織が独自で災害時用トイレを発災後速やかに利用できる体制の構築とトイレの運用方法の確立が必要である。また、利用には大量の水が必要であり、消防団と自主防災組織が連携した発災時連携体制を構築すべき。	インターネット
105	各マンション等の災害リスクの洗い出し・リスク分析・評価とその対策を明確にし、マンション等の在宅避難を可能とするための施策を追加すべき。	インターネット
106	自主防災組織、行政・公共機関、指定避難所間の情報連携を担う地域災害情報システムを整備すべき。	インターネット
107	自主防災組織を結成している集合住宅や町会に対し、屋内避難所の設置を支援する制度を創設すべき。屋内避難所を区指定避難所として指定する制度の創設も有効な方法ではないか。	インターネット
108	自主防災組織ごとに独自に地区防災計画を作成することは困難であり、町内会やマンションなどの組織区分別に標準地区防災計画を策定すべき。さらに、地区防災計画書の提案制度を創設し、標準地区防災計画書を港区地域防災計画の一部に位置付けるとともに、港区地域防災計画を改定すべき。	インターネット
109	自助・共助で耐震強化等を行った住宅や集合住宅等に対し、災害時の復興支援を手厚くする等の施策を推進すべき。	インターネット
110	政策4施策2「災害に強い体制の強化」の成果指標は、備蓄食料等の充足率よりも、計画的に近隣の県や市町村の災害時に物資を提供することを指標としてはどうか。	インターネット
111	近隣県の災害には、防災士を中心に組織的な支援体制を構築し、災害現場を見た上で支援する制度や仕組みを創設すべき。また、防災士が災害ボランティアとして参加した場合の後方支援を強化してほしい。	インターネット
112	高層マンションにおける在宅避難の問題点を整理し、必要な対策を講じることができるよう政策を見直すべき。	インターネット
113	令和元年度に港区浸水ハザードマップが改定されたが、解釈の方法やエリア別のリスク分析・評価結果を区民に公開すべき。浸水リスクが高いエリアでは、公園などの雨水流出抑制施設の整備、地下を有する商用設備やマンションなどへの浸水対策を早急に進めることが必要である。	インターネット
114	屋内避難と指定避難所を組み合わせた新たな分散避難体制を目指して、指定避難所の位置づけや役割を見直すべき。このために、地域防災協議会は、地域防災の共通的な課題や問題点の解決を主たる役割として定義した上で、防災住民組織の活動を支援する体制とすべき。消防団と地域防災住民組織は、具体的な連携事項を定義し、平常時に防災訓練を通じて連携体制を構築すべき。	インターネット
115	在宅避難であるマンション等の自主防災組織に対する支援施策は効果が低いため見直し、共助のための支援施策が必要である。各町会・自治会などの自主防災組織の防災・減災の活動を強力支援する仕組みをつくるべき。	インターネット
116	コロナ禍でリモート環境を整備するためには高いセキュリティを実現できる方式の採用が必要であり、その具体的な方法の周知や、リスクが低い方式を採用する企業の支援を強化すべき。	インターネット
117	各住民防災組織での避難行動要支援者、要配慮者対策も重要であり、在宅避難を基本としたマンション内避難所運営体制の構築を区が協力して推進できる制度を創設すべき。	インターネット
118	インフラに関する計画事業の進捗状況を地図等で示すと分かりやすいのではないか。	インターネット
119	旧耐震の建物や狭路が残っている地区の開発について、都市基盤整備と一体的なまちづくりを誘導してほしい。	インターネット

No	区民意見	区分
120	高輪四丁目8・9番街区について、防災機能や安全性の向上を図るため、区や東京都が開発事業者に対して地域住民の意見を聞くように指導するなど、一体的なまちづくりを推進するように誘導すべき。	インターネット
121	施設整備に多額の税金を使うのではなく、これからの時代に住民が必要としているものに力を入れてほしい。	インターネット
122	住民を無視する再開発はやめてほしい。区民協働スペースの設置は良いことであり、芝の家は素晴らしい。旧麻布警察署の跡地の活用はこういった試みに沿ったものにしてほしい。	インターネット
123	市街地再開発事業への支援が、計画事業として何の留保やリスクの指摘もなく挙げられていることに疑問を感じる。市街地再開発事業も場合により見直すという姿勢も示すべき。	ファックス
124	先進国の避難所の取組を踏まえて、区として避難所の在り方について研究を進めるべき。	ファックス
125	港区では多くの再開発事業が行われているが、地域住民が率先して発意を行っていないのではないかと。私権を制限する市街地再開発事業への支援はやめるべき。	ファックス
126	新型コロナウイルス感染症対策として、検査体制の強化や医療機関・介護事業所などへの財政的支援を実施し、保健所体制の強化を港区基本計画に盛り込むべき。	ファックス
127	白金六丁目、白金台の坂が多い地域は、ちいばすのルート等の改善や運行できない地域への新たな交通手段の導入を早急に進めてほしい。	ファックス
128	国に対して、航空機の羽田低空飛行ルートの見直しを求めるべき。	ファックス
129	住民の反対を無視して環状第4号線計画を進めないように東京都に求めるべき。	ファックス
130	介護認定制度について、調査も認定も不要であり、むしろ高齢者の生活機能の回復を阻害している。優れた介護事業者の指導・育成に力を注ぐべき。	ファックス
131	介護区分だけにとらわれない柔軟な介護サービスを推進できるよう、介護人材を育成・確保してほしい。	ファックス
132	地域包括ケアシステムの取組を充実してほしい。	ファックス
133	特に福祉分野ではIT行政にはせず、ITも使用できる行政にしてもらいたい。	ファックス
134	景観のため、浜松町から竹芝までの歩行者デッキを撤去してほしい。	持参
135	湾岸地域は、住居ではなく業務地として避難所を整備し、倉庫や物品配送所・道路等の施設を整備してほしい。	持参
136	旧麻布保育園の跡地は、庭園を除いて民間事業者売却し、その事業者の責任で開発を進めるべき。売却に当たっては、地元との調整・協力を行い、旧麻布保育園の区有地に関する交渉の経過等について、地元に対して説明すべき。	持参
137	旧麻布保育園の庭園について、擁壁崩落の影響が周辺に出ないように機能を有した建物の建設をしてほしい。	持参
138	現在の仮設の麻布いきいきプラザは更地にし、旧麻布保育園の庭園は利用を制限した運営としてほしい。	持参
139	みなとリサイクル清掃事務所の改築に伴う解体イベントの開催を支援してほしい。	持参

**港区基本計画（素案）に寄せられた区民意見
（区民説明会での参加者意見等）**

No	区民意見	区分
1	避難所は、プライバシーの保護など、不便のない環境を整備してほしい。	区民説明会 (芝)
2	在宅から避難所へ避難する目安や避難する際に持参すべきグッズについて啓発してほしい。	区民説明会 (芝)
3	新型コロナウイルス感染症はワクチン開発などで抑止できるため、長期的に回避できないリスクとしては地震対策がむしろ必要なのではないか。首都直下地震を想定した対策を充実してほしい。	区民説明会 (芝)
4	都市再開発法に基づく市街地再開発がまちづくりに有効である一方、環状第2号線沿道が整備され、公共施設が既に整備されており、再開発に着手しにくくなっている状況にどのように対応するのか。	区民説明会 (芝)
5	新虎通りをシャンゼリゼ通りのようにしようと言った東京都知事がいたが、再開発は公助が大いに役立つと思う。	区民説明会 (芝)
6	聴覚障害者のための手話があるが、区の集会においては、文字で表現して理解しやすい要約筆記通訳も導入すべき。	区民説明会 (芝)
7	特定財源が減少している理由は何か。一般財源が景気の影響で減少することは理解できるが、特定財源も減少するのか。	区民説明会 (芝)
8	政策の成果指標の目標をもう少し高くしてもよいのではないか。	区民説明会 (芝)
9	国は2050年に向けて二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを宣言しており、区としても持続可能な社会に向け取り組んでほしい。	区民説明会 (芝)
10	事業の長期計画の分かりやすさや外国人の理解しやすさのため、すべてに西暦を併記すべき。	区民説明会 (芝)
11	区の申請書類は電子申請できるとあるが、居住地域では電波が干渉して自宅でWi-Fi接続できないので、インターネット環境を整備してほしい。	区民説明会 (麻布)
12	今後、新型コロナウイルス感染症が収束した後に航空便が増え、インバウンドが増加した際に羽田空港新ルート騒音の騒音が懸念されるので、対策を講じてほしい。	区民説明会 (麻布)
13	お台場の水質改善については、東京都水道局の汚水処理が追い付かず、雨天時に古川から処理許容量を超えた汚水が流れ込んでくる問題がある。浄化設備増設等の計画はあるのか。	区民説明会 (麻布)
14	PDC Aサイクルが十分に回っているのか疑問であり、これまでの取組結果を踏まえて次期計画を策定しているということがみえない。積極的に民間の知恵を活用して成果指標の検討をすべき。	区民説明会 (麻布)
15	麻布台地区の開発や六本木五丁目地区の開発について、住民が知らずに開発が進んでいる懸念があり、区民へ情報発信すべき。また、大規模開発に当たっては、区の計画と整合を図りながら開発が進むように、区と事業者が調整をすべき。	区民説明会 (麻布)
16	区民協働スペースにオンライン通信ができる設備を整備してほしい。	区民説明会 (麻布)
17	大地震や災害に対する内容が薄い。もう少し具体的な、港区から発信するくらいの計画がほしい。	区民説明会 (麻布)
18	人口推計で外国人が減少しているのは新型コロナウイルス感染症の影響だけが原因か。	区民説明会 (麻布)
19	みなとタウンフォーラムの取組は良いと思うが、少数意見を取り上げて基本計画が決まっているのではという不安感があり、理想的には10人に2人くらいの区民が参加することを目指すべきではないか。法的・システム的に変えていく必要もある。	区民説明会 (赤坂)
20	区は情報発信が弱い。素案作成のプロセスを公開し、情報公開をもっと早くから行うことで区民参加が進むのではないか。	区民説明会 (赤坂)
21	赤坂中学校の建替えについて、赤坂小学校の多くの子どもは私学に行ってしまう状況があり、小中一貫校化のメリットや魅力などのソフト面を示すべき。	区民説明会 (赤坂)

No	区民意見	区分
22	「港区地球温暖化対策地域推進計画」では2030年度までに二酸化炭素排出量を-37%の水準にするという先進的な計画を立てているが、IPCCの目標には追いつかないため、-45%を目指すべき。	区民説明会 (赤坂)
23	ゼロエミッションを示していることは素晴らしく、スピーディに進めていただきたい。	区民説明会 (赤坂)
24	学校の整備に当たっては、「ゼロエネルギービル」という概念も出てきており、建物の断熱性が高まると子どもたちの活動が活発になり元気になるというデータもあることから、断熱性の高いエネルギー効率の良い建物にすべき。	区民説明会 (赤坂)
25	防犯について、違法看板の撤去などに取り組んでもらっているが、暴力団の事務所があることは重要な問題であり、暴力団排除条例があるので、暴力団を退去させる姿勢を明示してほしい。	区民説明会 (赤坂)
26	青山にある米軍ヘリポート基地について、日によっては音がうるさく、墜落する可能性もあることから、撤去要望を進めてもらいたい。	区民説明会 (赤坂)
27	羽田空港の新飛行ルートを固定化せず、分散させることに向けて、港区として強い姿勢を国に示してほしい。	区民説明会 (赤坂)
28	防災行政無線が聞こえない場所があり、ラジオで聞けるだけでなく、5Gを使って携帯電話でキャッチできるようにすべき。	区民説明会 (赤坂)
29	粗大ごみの収集を頼んでも30日待ちの状況であり、数日後には来られるようにしてもらいたい。制服や車両を新調するなどして、清掃職員がいきいきと仕事ができるようにモチベーションアップを図ってはどうか。	区民説明会 (赤坂)
30	学校関係では、学校図書館のスタッフ、警備員、調理師等は民間委託をしている。こうした業務について、委託した事業の評価はどのように行っているのか。	区民説明会 (赤坂)
31	環境大臣がゼロカーボンシティ宣言を自治体に求めたが、23区で応じたのは2区のみである。港区が23区で最も二酸化炭素を出しており、一方で先進的な取組も行っている。ゼロカーボンシティ宣言をしてほしい。	区民説明会 (赤坂)
32	市街地再開発事業等について、一部地域が恩恵を受けるのに区民全体での負担となる点が疑問であり、区全体としての目的・メリットを明確化してほしい。	区民説明会 (赤坂)
33	品川駅の連続立体交差事業・鉄道駅総合改善事業は、広く首都圏住民が利用しているという観点で、港区民が負担するのは不合理で、鉄道事業者が負担すべきではないか。	区民説明会 (赤坂)
34	産業振興センターについて、いきなり施設を整備するのではなく、産業振興プロジェクトが形成・実行され始めてから整備すればよいのではないか。大学研究室や既存施設の空きスペースを活用してスタートアップ支援をすることも可能である。	区民説明会 (赤坂)
35	区内には美術館等の芸術文化施設が多く立地しているが、(仮称)文化芸術ホールを新しく整備する必要があるのか。	区民説明会 (赤坂)
36	産業支援としては、AIや量子コンピューター、電気自動車、半導体、IT産業への出資、協働プロジェクトの実施をしてはどうか。	区民説明会 (赤坂)
37	新型コロナウイルス感染症の影響で、学生が授業料を支払えない状況なので、学生支援や奨学金を提供するべきである。	区民説明会 (赤坂)
38	投資ができるような余剰資金が区にあるのであれば、区民の税負担を軽減してほしい。	区民説明会 (赤坂)
39	経済不況時に新規投資は必要だが、対象事業については十分に精査して、無駄のないようにしてほしい。	区民説明会 (赤坂)
40	歩行空間の確保・両立などは市街地整備の課題が多いが、自動車道路は十分に整備されていると考えられる。都市計画道路整備の効果について示すべき。	区民説明会 (赤坂)
41	ツイッターアカウントが各部ごとにあり、住民は全てフォローしないといけないなど無駄があるので、1つのアカウントにまとめて情報発信してほしい。	区民説明会 (赤坂)
42	電柱の地中化について、赤坂郵便局前は狭あい危険な通行状況だが、本計画に記載されていないのはなぜか。	区民説明会 (赤坂)
43	市街地再開発は民間の事業なので社会経済状況によって失敗する場合もあり、住民が不利益を被る事態も想定される。市街地再開発のリスクやマイナス面を住民に伝えてほしい。	区民説明会 (赤坂)
44	避難所について、海外ではトレーラーハウスを導入するような事例もあり、これまでの雑魚寝での避難ではなく、考え方を転換する必要がある。	区民説明会 (赤坂)
45	会議拠点として支所を利用しているので、オンライン会議用の設備があれば活動しやすい。	区民説明会 (赤坂)

No	区民意見	区分
46	区民が自分で調べればSDGsに関わる方法が分かるようにしてほしい。	区民説明会 (赤坂)
47	投票率アップとみなとタウンフォーラム参加者の大幅増をお願いしたい。	区民説明会 (赤坂)
48	いずれはやってくる大地震や災害に対するプランがあまりにも薄い。港区から発信していくぐらいのもう少し突っ込んだ計画がほしい。	区民説明会 (赤坂)
49	環状4号線道路整備について、区民があれだけ反対しているのに、なぜ貴重な静かな環境に道路を作るのか。見直してもらいたい。	区民説明会 (高輪)
50	高齢者はよく北里病院を利用しているが、タクシーを使うしかなく、ちいばすのルートを通してほしい。	区民説明会 (高輪)
51	世田谷区ではPCR検査を高齢者施設や学校施設で行っているが、港区でも実施すべき。	区民説明会 (高輪)
52	横文字が多く、もう少し分かりやすくしてほしい。	区民説明会 (高輪)
53	計画素案に対する意見募集の期間が短いのではないかな。	区民説明会 (高輪)
54	新たな時代に対応した区政運営の転換について、AIや5Gなどの活用の際には、高齢者など対応できない人が取り残されないようにしてほしい。	区民説明会 (高輪)
55	飛行機の都心低空飛行の問題は外せないのではないかな。区民から騒音や落下物、墜落の危険を感じる声がある。国がやっていることであるが、影響を受けるのは区民であり、対策を基本計画に取り入れるべき。	区民説明会 (高輪)
56	訪問介護やリハビリのヘルパーが新型コロナウイルス感染症に感染すると、訪問する多くの人に広がってしまうので、PCR検査を実施すべき。	区民説明会 (高輪)
57	新しい計画の説明の前に、まず現行計画の6年間の総括と、達成できなかった点の改善を示すべき。ホームページでの公開では不十分なので、区民向けに説明会を開いてほしい。	区民説明会 (高輪)
58	学校の整備計画も人口の増減を参照しているが、推計は当たるか当たらないかが問題である。マンション建設が進んでおり、子育て世帯の増加も考慮すべき。	区民説明会 (高輪)
59	羽田空港の新飛行ルート住宅密集地の低空飛行は問題であり、区はルート変更を主張し、計画にも盛り込むべき。	区民説明会 (高輪)
60	羽田空港の新飛行ルートの騒音対策は国がやるべきことであり、区が実施している騒音測定は国が負担すべき。	区民説明会 (高輪)
61	区長選挙の30%の投票率に満足せず、もっと高い投票率を目指すべき。	区民説明会 (高輪)
62	区の事業に区民参加が少ないのは、取組が区民本位のものとなっていないからではないかな。	区民説明会 (高輪)
63	乳幼児の親への保健師・栄養士の相談はあるが、就学後の未成年についても、家庭状況の把握をし、虐待や子育ての悩みに対応する必要がある。新しく(仮称)子ども家庭総合支援センターができるので、学校教育や児童心理の専門家を配置して、フリーに話せる場をつくるべき。	区民説明会 (高輪)
64	子育て支援については、児童の年齢に限らず、登校拒否、虐待、母子家庭など、対象別の対策もあったほうがよい。	区民説明会 (高輪)
65	日本は人口減少を迎え、80年後の2100年には5,000万人を切るともいわれている。港区では目の前の人口増加に対応するまちづくりを進めているが、人口減少が訪れた後のまちづくりについて考えているのか。マンションの空き家問題や老朽化マンションの課題もあるのに、大型マンションを建て続けることは問題である。	区民説明会 (高輪)
66	高輪地区では環状第4号線や高輪ゲートウェイ駅周辺などの再開発が目白押しなので、住民主体のまちづくりを進めるべき。	区民説明会 (高輪)
67	港区では再開発計画が多く進んでいるが、コロナ禍において、再開発事業を進めることを区としてどのように考えているのか姿勢を打ち出すべき。	区民説明会 (高輪)
68	港南の高層マンションに住んでいるが、震災時は電気よりも上下水道が止まるのが怖い。1週間止まった場合に携帯トイレも足りなくなることから、周辺にマンホールトイレを充実してほしい。	区民説明会 (高輪)

No	区民意見	区分
69	近隣のビルには大きなホールがあり、発災後は帰宅困難者の避難所として使われるが2～3日で帰宅すると思われるので、その後に高層マンションで在宅避難している人を誘導するなど有効活用できないか。そのためにも、日頃から地域と企業との関係構築が大事なので、訓練なども連携できるとよい。	区民説明会 (高輪)
70	国もマイナンバーの普及を訴えているが、個人情報の流出は不安であり、対策を講じるべき。	区民説明会 (高輪)
71	区の案内やマニュアルは文章がわかりづらく、簡素で読みやすいものにしてほしい。	区民説明会 (高輪)
72	6年計画について、時代の流れが速い中で毎年一度は修正する必要がある。	区民説明会 (高輪)
73	外国人や障害者が読めるものを用意する必要がある。音声読み上げができる音声コードが記載されるとよい。	区民説明会 (高輪)
74	港区版Ma a Sの検討について、区民の金銭的・時間的負担が増えたり、スマートフォンがなければ不便になったりしないようにすべき。	区民説明会 (芝浦港南)
75	お台場の水辺環境について、大雨が降ると汚い水が流れるが、来年夏の東京2020大会の実施に向けて対策は十分か。	区民説明会 (芝浦港南)
76	港区には大企業が多く、コロナ禍による税収減が気になるが、それを汲んだ計画となっているのか。	区民説明会 (芝浦港南)
77	防災対策は新型コロナウイルス感染症対策以上に大事であるといえる。防災力の強化について、しっかりと対応してもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
78	港南地域に40年住んでいて、発展してきてはいるが、病院が遠く、商店が少ないなど、特に高齢者にはまだ不便だと感じている。	区民説明会 (芝浦港南)
79	オンラインで会議に参加する機会が増えたが、Wi-Fi環境が整っておらず、整備を推進してもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
80	首相が2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにすると表明したが、港区もゼロカーボンシティ宣言をしてほしい。	区民説明会 (芝浦港南)
81	二酸化炭素の削減目標が31%というのは低いのではないか。これでは2050年にゼロを目指すところには到達しない。	区民説明会 (芝浦港南)
82	地球温暖化によって今世紀内にも浸水するという予測もあるが、知らない人もいる。環境に対する意識について、地球温暖化対策への意識を高める取組を充実すべき。	区民説明会 (芝浦港南)
83	基本計画を策定するまでのプロセスが見えない。透明性を高め、早い段階からプロセスを公表し、意見を言える仕組みがあると良い。	区民説明会 (芝浦港南)
84	税収について、2021年度に81億円減った後増加に転じる見通しとなっているが、新型コロナウイルス感染症によるテレワークの普及や企業の本社移転の増加などの影響は反映されているのか。また、この予測で過去最高の税収801億円まで戻るには6年かかるが、人口の戻り方との間に乖離があるのはなぜか。	区民説明会 (芝浦港南)
85	市街地再開発事業については、今後の人口減少や、港区の二酸化炭素排出量が23区で最も多いことを考慮すると、全て実施するのは無理があり、見直す必要があるのではないか。	区民説明会 (芝浦港南)
86	災害時のトイレ対策の充実について、海岸地域へのマンホールトイレの整備を検討してほしい。	区民説明会 (芝浦港南)
87	水辺の散歩道の整備について、整備延長が50mというのは不十分ではないか。高浜橋や芝浦橋の整備が終わったら直ちに緑地の整備を内部護岸と合わせて東京都にも要請しながら早く進めてもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
88	港資源化センターの処理能力の向上について、資源プラスチックごみの減量に向けて、分別回収をさらに宣伝して回収率を上げる方向で進めてもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
89	飛行機による騒音がうるさく、コロナ禍で航空便が少なくなっている中で、区の上空を飛ばす必要があるのか、区の意見として挙げてもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
90	新港南橋の下に鳥の糞がたくさん落ちており、なんとかできないか。運河を自転車で走らないよう注意書きをしてもらいたい。	区民説明会 (芝浦港南)
91	eスポーツについて触れてはどうか。	区民説明会 (芝浦港南)
92	福祉総合窓口について、あらゆる福祉相談を総合して受け付けるとしているが、その対象はおそらく介護ではないか。「あらゆる」という表現がフィットするか、定義があいまいではないか。	区民説明会 (芝浦港南)

No	区民意見	区分
93	国として2050年までに二酸化炭素排出量を1990年比で80%削減を目指しており、区としても積極的に取り組むべき。	区民説明会 (芝浦港南)
94	二酸化炭素排出量の削減目標の単位を%から絶対値であるトンに変更してほしい。	区民説明会 (芝浦港南)
95	持続可能な社会に向けて、区民へリサイクルを徹底させるだけでなく、事業者に対してもリサイクルの徹底を要請すべき。	区民説明会 (芝浦港南)
96	未来の地球やこれからの担う子どもたちに、現在排出されているゴミを残すことは心苦しい。プラネタリー・バウンダリー（地球の限界）の範囲内で成長を目指すことにも目が向けられる世の中としてほしい。	区民説明会 (芝浦港南)

**港区基本計画（素案）に寄せられた区民意見
（みなとタウンフォーラムグループ会議での意見等）**

No	区民意見	区分
1	計画の取組を評価する場が欲しい。取組がうまくいったかどうか判断するには、区がどれほど豊かになったのかを実感できることが必要であり、分かりやすい指標を用いることが重要である。	第1グループ 街づくり
2	過去3年の取組から残ったもの、削ったもの、拡大したもの、それらが分からないまとまり方になっている。	第1グループ 街づくり
3	成果指標の設定においては、コロナ禍の視点があっても良いのでは。歩行者が安全かつ快適に歩くことができるような道を整備するというのであれば、指標は交通事故件数とするのではなく、コロナ禍で増えた自転車による事故に焦点を当てても良い。	第1グループ 街づくり
4	いきなり建物が出来上がり、そこに新たに住む人がゼロからその街を作っていくイメージがある。大規模開発に関する港区の考え方はどう提示され、どのように街づくりに反映されているのか。	第1グループ 街づくり
5	開発の検討状況を公表する際はSNSを活用してほしい。	第1グループ 街づくり
6	各地区の再開発の進み方を漫画方式で伝えることができると面白い。	第1グループ 街づくり
7	みなとタウンフォーラムの街づくりグループが提案している様々の施策について、書面に記載するだけでなく、現実に起こっている道路建設や市街地再開発等に反映できるように区に対応してほしい。	第1グループ 街づくり
8	防犯カメラ設置について、昨年から申請している。予算の都合もあると思うが来年は設置してほしい。	第2グループ 防災・生活安全
9	安全安心メールについて、犯罪抑止に繋がっているのであれば継続して取り組むべき。	第2グループ 防災・生活安全
10	防災ラジオの配付について、区外転出者からの回収を検討すべき。	第2グループ 防災・生活安全
11	発災時の情報発信について、高齢者が利用するスマートフォンでは二次元コードを読み取れないことも多いため、事前に行動できるような知識や情報を高齢者に提供する仕組みを推進してほしい。マイナンバーカードの交付の際に案内するなど、高齢者に対して利用を促進すべき。	第2グループ 防災・生活安全
12	要支援者等により早く情報を提供できるようにすべき。	第2グループ 防災・生活安全
13	避難所における感染対策について、区、支所、防災協議会及び保健所がスムーズなコミュニケーション及び連携を図るべき。	第2グループ 防災・生活安全
14	避難所を運営する防災協議会の感染対策、避難所でクラスターが発生しないような対策等の対応を物理的にも具体的にも進めてほしい。	第2グループ 防災・生活安全
15	防災ラジオを個人ベースだけでなく、マンションやアパート単位で申請できるようにしてほしい。	第2グループ 防災・生活安全
16	PCR検査で陽性になった人が自宅待機している場合の発災時の対応について、保健所と連携を図ってほしい。	第2グループ 防災・生活安全
17	素案を見ても取組に対する具体的な目標が分からない。各取組の数値目標が記載されていると、実現されるだろうと安心できる。	第3グループ 環境・リサイクル
18	計画計上事業851億円のうち、我々の提言に関する部分は7億円しかない。	第3グループ 環境・リサイクル
19	SDGsに関して具体的にどのように取り組んでいく予定か。基本計画上、活動をSDGsに結び付けているという理解でよいか。	第4グループ 地域コミュニティ
20	区民協働スペースでテレビ会議することがあるが、Wi-Fiなどの整備が必要であると思う。	第4グループ 地域コミュニティ
21	今回の新型コロナウイルス感染症の影響は想定外だったが、今後は、想定外の事態への対応も想定していかなければならない。イベントも中止になっている。何らかの形で実施できるようにすることについて行政に責任があると思うので、取り組む必要がある。	第4グループ 地域コミュニティ

No	区民意見	区分
22	区民協働スペースや各区有施設などにディスプレイを置くなどテレビ会議ができる環境の整備が必要である。パソコンに接続すれば映し出せるようにすることで、テレビ会議の打ち合わせも便利になる。	第4グループ 地域コミュニティ
23	財源の部分で、予備費をどのように見込んでいるのか。災害発生時や新型コロナウイルス感染症対策など、予算がないと対応できない。事業を柔軟に動かす際に資金的にも余裕を持たせてはどうか。歳入と歳出が同じ金額であることに不安を感じた。	第4グループ 地域コミュニティ
24	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、公共施設整備事業について後期計画期間中に特別区債50億円を計上しているということだが、区債を発行しなければならないのか。	第4グループ 地域コミュニティ
25	高輪地区版計画書にある「町会・自治会潜在力向上プロジェクト」は、全ての総合支所に広げるべきだと思う。マンションに移り住んだ人も巻き込んでやるべき。	第4グループ 地域コミュニティ
26	取組の成果は今後評価していくと思うが、もし設定した成果指標に未達だった場合はどうするか。	第5グループ 国際化・文化
27	コロナ禍においても区が取組が区民に行き届くよう広報関係を充実させてほしい。	第5グループ 国際化・文化
28	「やさしい日本語」は外国人も求めている良い取組だと思うので、今後も継続しながら外国人を含めて区のイベントに参加する人を増やす仕掛けをつくってほしい。	第5グループ 国際化・文化
29	港区の強みの一つにアーティストと接する機会の多さがあると思うので、今後の取組に生かしてほしい。	第5グループ 国際化・文化
30	KGIを区ホームページで公開し、区民でモニタリングできる仕組みがあると良い。	第5グループ 国際化・文化
31	区のシンボルマークは区民以外にも浸透するようにPRしていった方がよい。本物ののれんを作って掲出すれば認知度が増すのでは。	第6グループ 産業・観光
32	「VISIT MINATO CITY」の「VISIT」はブランドになりそうな良いネーミングだと思う。	第6グループ 産業・観光
33	新型コロナウイルス感染症の影響で都心回帰というこれまでの動向も変わってくると思うが、今後の人口推移はどのように見込んでいるのか。	第7グループ 子育て・教育
34	今後の社会情勢によっては、計画を柔軟に変えていく必要もあると思う。	第7グループ 子育て・教育
35	区と企業、NPO法人等が協働して様々な事業に取り組んでいることについては、引き続き実施すべき。その一環で、盲導犬の授業が実施されているが、良い事例なので、子どもに限らず、大人でも受けられるよう検討していただきたい。	第8グループ 生涯学習・スポーツ
36	高齢者買い物支援は終了してしまうのか。	第9グループ 福祉・保健
37	高齢者向けの読みやすい広報紙があるとよい。	第9グループ 福祉・保健
38	重点課題5「人口増加」の言葉の違和感がある。人口推計は、コロナ禍で過去の延長でない変化をもたらすことも踏まえ、GDP成長率との相関が認められない仮説でも推計し、2つ提示してはどうか。	第9グループ 福祉・保健
39	新型コロナウイルス感染症に感染した場合の重症化リスクを抑えるため、生活習慣を見直して糖尿病等を予防することが大切である。そのために、各個人の健診受診率を向上させ、健康への意識を高めること、また、糖尿病の撲滅キャンペーンを年間通して実施することを提案したい。	第9グループ 福祉・保健